

のあ Noa
(児童部門)

ココ COCO
放課後等デイサービス(中学生)

昨年も 保護者の皆さまには 大変お世話になり
ありがとうございました 今年もどうぞよろしくお願ひいたします
あっといふ間の1年でしたが その1年のなかで いっぱい泣いて 笑って 頑張られ
COCOのみんなは また 大きく成長されました 何かあったときに 励まし 応援
し合えるお友だち同士の関わりを見て 職員も一緒に成長させてもらえた 1年でした
「ただいま！」と笑顔で帰って来てもらえる場所「COCOって楽しいね！」と笑顔で過ごせる場所「楽しかったよ
またね」と笑顔でお家に帰っていただけることを大切に 今年も 一人ひとりの 子どもたちに寄り添えたらという
思いであります 3月で卒業する COCOの高等部3年生にとっても 思い出に残る場所になるよう 卒業される日
まで みんなと いっぱい楽しみたいと思っております【岡本 しのぶ】



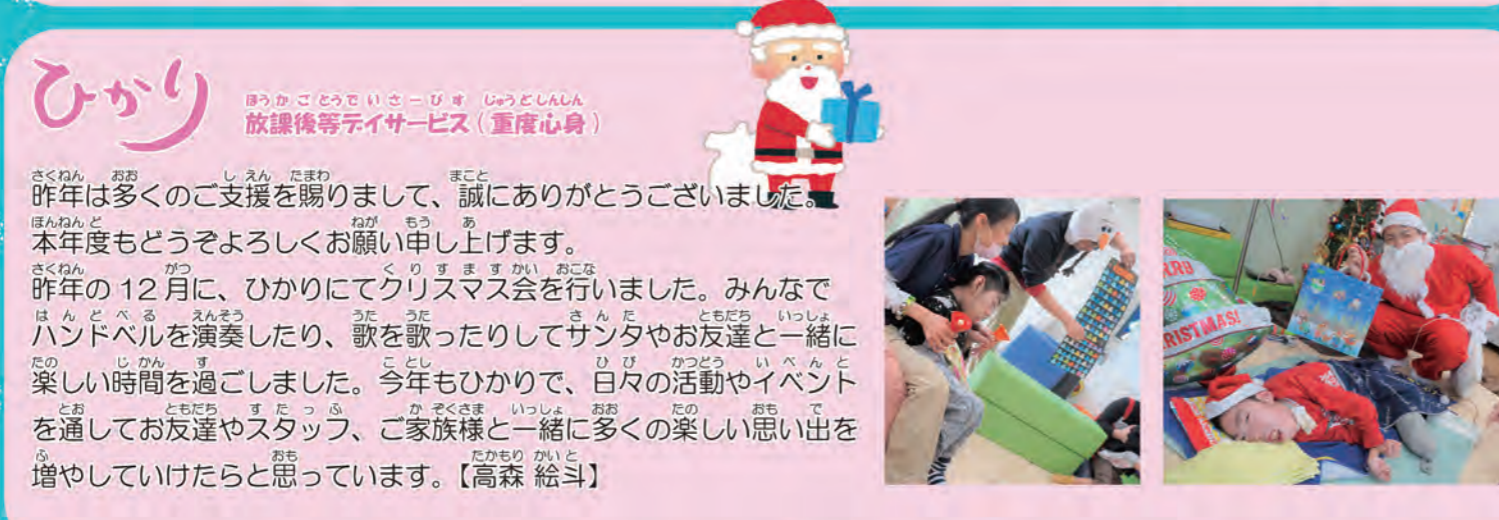
どんぐり
放課後等デイサービス(小学生)

どんぐりでは、4月から新体制に代わり、七夕スイーツや
工作で作った封筒のお芋を掘るお芋ほり、その季節に応じた
プログラムを中心に目で見て楽しい昼食 作りや寄せ植えなど
色んなプログラムを考えてきました。
いろいろな初めてを積み重ねて、あっといふ間に年末になりました。
今年も楽しいプログラム盛りだくさん、子ども達の笑顔の咲き誇る
どんぐりになるよう職員一同がんばりますので今年もよろしくお願
ひいたします。【今濱 和貴】

ひかり
放課後等デイサービス(重度心身)

ひかり
放課後等デイサービス(重度心身)

昨年は多くのご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。
今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。
昨年の12月に、ひかりにてクリスマス会を行いました。みんなで
ハンドベルを演奏したり、歌を歌ったりしてサンタやお友達と一緒に
楽しい時間を過ごしました。今年もひかりで、日々の活動やイベント
を通してお友達やスタッフ、ご家族様と一緒に多くの楽しい思い出を
増やしていけたらと思っています。【高森 絵斗】



いえ ニューズ 2020年 冬号
マカリオン
まかりおん makarion

発行 社会福祉法人 同胞会 同胞の家
発行責任者 石崎 蓉子
編集 マカリオン編集委員会
〒611-0042 宇治市小倉町山44-4
TEL (0774) 20-4080 / FAX (0774) 20-2230
E-mail info@douhounoie.jp
URL http://www.douhounoie.jp

マカリオン (makarion) とは、聖書の中の「マタイ伝」
で用いられた、「幸福」という意味を持つ言葉です。

ごあいさつ

社会福祉法人 同胞会 同胞の家 統括施設長 石崎 蓉子

皆様、新年あけましておめでとうございます。2020年がはじまりました。今年がオリンピックイヤーですね。
2019年もラグビーワールドカップ等、スポーツで日本中が盛り上がりました。今年もまた、スポーツの力で大いに
盛り上がる一年となりそうです。
さて、同胞会 DOHO グループ各施設でも、それぞれの施設の特徴を出しながら、試行錯誤して事業を進めております。
最近ではそれぞれの施設で第3者評価を受け、その中でも良いところ、また改善点を指摘していただいております。
評価していただいた事の一つに、若い職員の動きについて、評価をしていただきました。本当に嬉しいことです。
今や人材不足問題が出てこない施設は一つもありませんが、ありがたいことに、DOHOグループはたくさんの若い力に
よって支えられています。その宝を守り育てていけるように、私たちも尽力していきたいと改めて感じさせられました。
そのことが、施設につながる皆様の幸せにつながっていくと思っております。そして、改善点の大きなこととして、
DOHOグループの中長期計画の策定、浸透についてです。私たちのDOHOグループでは、その都度必要とされる事業
を行っていけるように、その体力をつけていきたいという思いで展開してまいりました。そんな動きの中で、どこへ
向かっているのか、と疑問を抱かれてしまうことがあることも事実であります。改めてしっかりとした中長期計画を
たて、組織全体で共有しながら、また一方でこれから入る職員の道しるべとなるようなものに仕上げる必要があると
感じています。社会福祉法人としての使命は何なのか、私たちが追求したいものは何なのか、そんなことを改めて
考える指摘となりました。
私たちの理念は「人間はその能力によらず存在そのものの中にある」これが私たちの根本的なよりどころとなる考え方
です。そして「Do design diverse 多様性をデザインする」これをスローガンとして経営を進めていくという方針を
さらに具体的な中長期計画、目標として整理していきたいと思っております。資金計画と連動し安定して事業が行っていき
るよう3年後5年後10年後までの達成 目標を改めて見える化していきたいと考えております。また30年後の福祉
ニーズがどうなっているのか、予測するのは容易なことではありませんが、そんなことも考えながら私たちの課題に
向き合っていきたいと思っております。
今年も、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



楽-five

にちゅうかつどう せいけつがいこじぎょう
日中活動 生活介護事業

11月にはArkと合同で一泊旅行、12月にはクリスマス会、たくさんの笑顔が見られました。

【関田 珠美】



どうぼうの家

さくら

せいじんじょう せい にちゅうかつどうじやうじゆしんせんとん
精神障がい者 日中活動 就労支援センター



一泊旅行は、ついに毎年アンケートNo.1だったUSJに行きました。急流すべりでは、暗い中 恐竜がガオーっと来たら…舟が下向きになって…？『ぎゃああああ……！』——全員体験できました。スリルの一枚は、さくらに飾ってあります。来年はどこに行こうか、年の瀬前から盛り上がるさくらです。【綿谷 友美】



ラジオ

せいけつがいこじぎょう
生活介護事業

先日、クリスマス会が開催されました。ラジオのメンバーも出し物に参加し、ハンドベルの演奏をみなさまにお届けしました。またサンタクロースに扮装し、たくさんのプレゼントを配ってクリスマス会を盛り上げていただきました。今年も仕事や行事をいっぱい楽しんでいただこうと思います。

【西本 紗弥子】



リゴ

しゅうりょうしんせいじやう
就労支援事業

新しい年を迎え、朗らかに過ごしのことと存じます。いつもカフェリゴレットをご愛顧いただきまして、ありがとうございます。おすすめのランチサラダバーでは、農園でとれる野菜がおいしいとサラダ目当てでお越しいただく方や、彩り豊かな料理のプレートやデザートをおかわりしていただく方も増え、昨年は例年以上のご利用をいただくことができました。日々利用者さんと一緒においしい野菜作りをしたり料理をきれいに盛りつけたりなど、小さな力が集まり実ってきたようです。直売所は、利用者さんがお店番をしてくれています。農園の新鮮野菜を中心に、お米・乾燥椎茸や焼き菓子、曜日により焼き立てのパンやおはぎなど品揃えが充実し、毎日 忙しくたくさんの方にご利用いただいています。利用者さんと一緒にさらに多くの方から愛されるお店を目指してまいりますので、ぜひお立寄りいただきますよう心からお待ちしております。【宮嶋 裕之】



たいじゅ

くまのこほーむ
グループホーム

休日のレクリエーションの一環として、10月にはハロウィンのかぼちゃのお面作り、11月にはクリスマスの飾りをみんなで作りました。また、12月には餃子の皮を使ってピザ作りにも挑戦しました。【川下 梨恵】



ベテル事業所



DOHO DESIGN DIVERSE



Ark

せいけつがいこじぎょう
生活介護事業

新年あけましておめでとうございます。アークが昨年5月に稼働し、7か月が過ぎました。作業や運動はもちろん季節に応じた共同制作にも力を入れ取り組んでいます。制作活動では、一人一人の利用者さんの得意なことや魅力が沢山見えてきています。私たちは「世の中すべての人々、一人一人に役割があり、存在意義があるのだ」ということを作品を通して伝えていきたいと思っています。【澤井 彰久】



のあ きゅーぶ
Noa-cube